

雲仙地獄の 自然ガイド

雲仙あちこちガイドシリーズ①



●シロドウダン

自然公園でのルール

- 植物、昆虫を採ったり、野鳥などをおどかさないようにしましょう。
- ゴミは、つくらず、すてず、必ず持ち帰りましょう。
- 歩道、広場など定められた場所以外は入らないようにしましょう。
- 大声をあげたり、ラジオなどを鳴らしながら歩くのはやめましょう。

雲仙地獄 めぐり

雲仙あちこちガイドシリーズ①



地獄めぐりでのお願い

- ①地獄内は危険ですから柵内には立ち入らないで下さい。
- ②あなたの後に訪れる人のためにゴミの持ち帰りにご協力下さい。

監修・発行／雲仙お山の情報館運営協議会

〒854-0621 長崎県雲仙市小浜町雲仙320 ☎(0957)73-3636

FAX(0957)73-2136

(URL) <http://www.dango.ne.jp/unzenvc/>

雲仙地獄

雲仙の古湯と新湯の間の白い土（温泉余土）におおわれた一帯が雲仙地獄地帯です。地獄とは仏教の教えで前世の悪業の苦報を受ける所という意味ですが、至る所から高温の温泉と噴気が激しく噴出し、強い硫黄臭が漂う中湯煙をもうもうと立たせるさまは、恐ろしげな地獄の景色そのものと言えるでしょう。

雲仙地獄のエネルギー源は橋湾の海底のマグマ溜りだと考えられています。このマグマ溜りから発生した高温高压のガスは、岩盤の裂目を通して上昇し、その途中で化学変化を起しいったん高温熱水となります。しかし、標高が約700mと高い雲仙の地表部まで上昇できるのは、この熱水の沸騰によって生じたガスのみでこれが激しい噴気となって現れており、雲仙の温泉はこのガスとまわりの山からの地下水が混ざり合って生成されたものです。

温泉と噴気

雲仙の温泉の泉質は硫酸酸性の硫黄泉で強い酸性を示しています。温泉の最高温度は98℃、主成分は鉄イオン、アルミニウムイオン、硫酸イオンで、リュウマチ、糖尿病、皮膚病に効果があります。

また、シューシューと音を立てて吹き出している噴気の最高温度は120℃。大部分が水蒸気ですが、炭酸ガス、硫化水素ガスを含み、強い硫黄臭を漂わせています。

温泉余土・湯ノ花

地獄地帯の岩石は噴気や温泉の熱と酸性水の影響で変質し、白く脱色した粘土状の温泉余土となっています。

地獄の噴気孔のまわりに白～淡黄色の湯ノ花がみられます。これは噴気の硫化水素ガスと土中の鉄やアルミニウムなどが反応し、結晶化したものですが、雲仙の湯ノ花は温泉水中ではなく、地表面に析出するのが特徴です。

地獄周辺の植物

地獄周辺は硫化水素を含んだガスと地熱それに強酸性水と土壌のため植物が生育するにはとてもきびしい環境となっています。このため地獄周辺の植物社会は、ツクシテンツキ、ススキ、ツツジ、アカマツなどこのような条件にも耐えられる数少ない植物によって構成されています。

地獄の硫気孔の近くにはどんな植物が生えているか、またそれぞれの植物がどのあたりにたくさん見られるかよく観察してみてください。

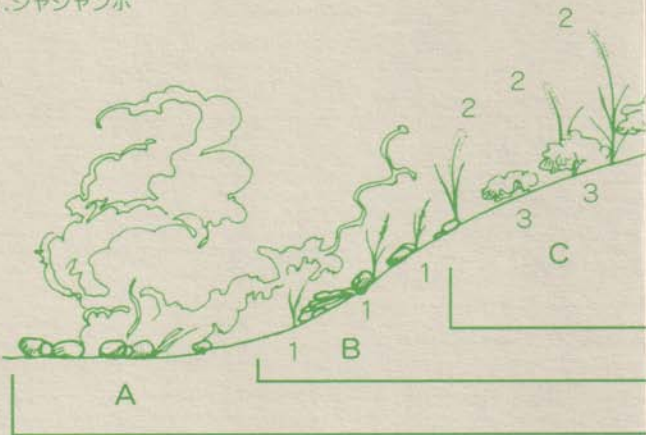
●ネジキ ツツジの仲間で見事にねじれた幹が目立つ。花は釣鐘形で6月頃、1列に咲き、飯粒の木とも、冬の若枝が赤いため、塗りばしの木とも呼ぶ。



ネジキ

雲仙地獄周辺の植物

1. ツクシテンツキ
2. ススキ
3. ミヤマキリシマ
4. シロドウダン
5. シヤシャンポ
6. ネジキ
7. アカマツ
8. シキミ
9. タカノツメ



雲仙地獄のみどころ

1 雲仙お山の情報館(入館無料・木曜休館・9:00~17:00)

雲仙に来たら、まず最初に立寄りたい施設です。

雲仙の自然や歴史を分かりやすく案内・解説されており、火山と温泉の関わりについても学ぶことができます。

2 大叫喚地獄

地獄の中で一番高台にあり、激しい音響は地獄におちた悪人達の苦しませの叫び、喚きさながらです。

3 キリシタン殉教碑

江戸時代初期、雲仙はキリシタンに改宗を迫るための地獄責の場所となり、30名以上の人が殉教しました。

4 お糸地獄

島原のお糸が情夫とともに夫を殺害し、明治初期処刑された頃噴き出した地獄です。

5 雀地獄

ピチピチと雀のさえずりのような音のする地獄です。

6 清七地獄

江戸時代初期、清七という長崎のキリシタンが捕えられ、ここで酷刑に処せられました。

7 八万地獄

人の持つ八万四千の煩惱によってなされた悪業のために、死後多くの苦しみを受けるのがこの地獄です。

8 温泉神社

古くは、大乘院満明寺の一神社として四面宮と呼ばれていましたが、大正5年温泉神社と改称されました。

9 雲仙山満明寺

名僧行基が開基した大乘院満明寺の跡に建立された寺です。釈迦堂に黄金色の大仏が安置されています。

10 旧八万地獄(月面地獄)

火山の誕生から植物の侵入を分かり易く見られる素晴らしい生きた展示です。月面のあばた面に似ています。

雲仙温泉の歴史

大宝元年(701年) 奈良朝の名僧行基が大乗院満明寺を開基。山号は温泉山。

永久3年(1115年) 一時衰退していた満明寺を定増上人が再興。僧坊が1000坊に達し、その後400年間、西の高野山として栄える。

天正8年(1580年) 有馬晴信のキリスト教入信により領内の寺社仏閣の破壊。

寛永4年(1627年) 島原藩主長崎奉行らキリシタンを弾圧。雲仙で地獄責を行う。

寛永14年(1637年) 島原の乱起る。

承応2年(1653年) 加藤善左衛門、古湯に湯治場「延暦湯」を開く。

寛文12年(1672年) 二代目加藤小左衛門、湯守となる。

元禄3年(1690年) オランダ商館医ケンベル来日。後に雲仙の名をヨーロッパに紹介。

元禄6年(1693年) 島原藩主、温泉保護のため山番人を置き制札を立てる。

享保16年(1731年) 小地獄に湯治場が開かれる。

安永4年(1775年) 温泉山保護のため山留役を置き禁制の札が立てられる。

文政6年(1823年) オランダ商館医シーボルト来日。後に著書「日本」の中で雲仙を紹介。

明治3年(1870年) アメリカ人が雲仙に宿泊。以後、九州在住の外国人の利用が増える。

明治11年(1878年) 新湯が開かれる。

明治22年(1889年) 上海の英字紙に雲仙が紹介され、上海、香港、露国等から避暑客が来訪。

明治44年(1911年) 我が国最初の県立公園に指定される。

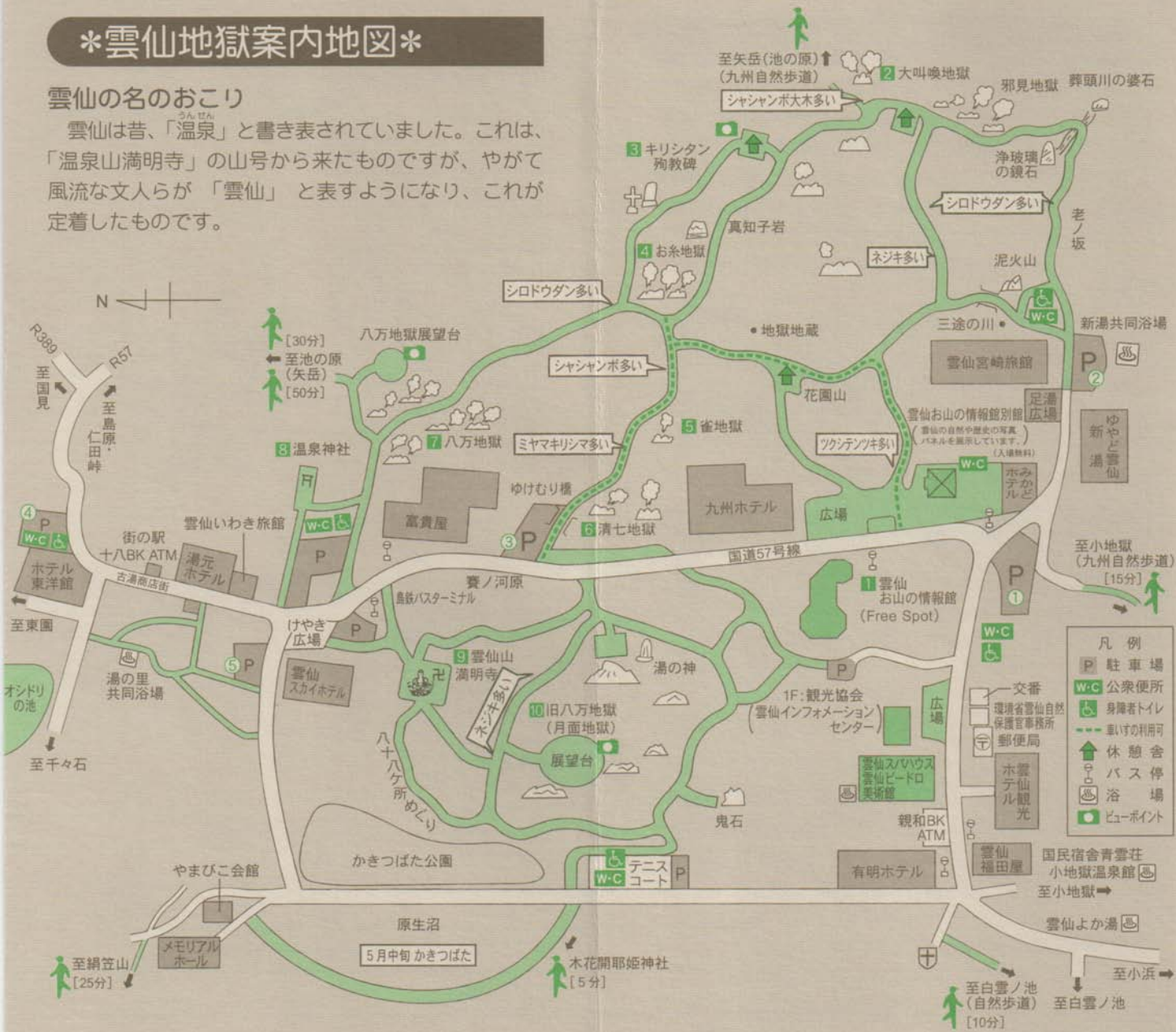
大正2年(1913年) 雲仙ゴルフ場開設。

昭和9年(1934年) 国立公園に指定される。

雲仙地獄案内地図

雲仙の名のおこり

雲仙は昔、「温泉」と書き表されていました。これは、「温泉山満明寺」の山号から来たものですが、やがて風流な文人らが「雲仙」と表すようになり、これが定着したものです。



雲仙地獄の 自然ガイド

雲仙あちこちガイドシリーズ①



●シロドウダン

自然公園でのルール

- 植物、昆虫を採ったり、野鳥などをおどかさないようにしましょう。
- ゴミは、つくらず、すてず、必ず持ち帰りましょう。
- 歩道、広場など定められた場所以外は入らないようにしましょう。
- 大声をあげたり、ラジオなどを鳴らしながら歩くのはやめましょう。

雲仙地獄 めぐり

雲仙あちこちガイドシリーズ①



地獄めぐりでのお願い

- ①地獄内は危険ですから柵内には立ち入らないで下さい。
- ②あなたの後に訪れる人のためにゴミの持ち帰りにご協力下さい。

監修・発行 / 雲仙お山の情報館運営協議会

〒854-0621 長崎県雲仙市小浜町雲仙320 ☎(0957)73-3636

FAX(0957)73-2136

(URL) <http://www.dango.ne.jp/unzenvc/>